

被災宅地危険度判定士 登録申請書

申請日 令和 年 月 日

奈良県知事 殿

わたくしは、奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第3条第1項に該当し、第12条に定める被災宅地危険度判定士養成講習会を修了したので、第4条第1項の規定により、被災宅地危険度判定士の登録を申請します。

ふりがな 申請者氏名		生年月日	T S H	年	月	日
居住地住所	〒 TEL ()					
勤務先	住所 名称	〒 TEL ()				
	所属 部署					
血液型 (○で囲む)	A・B・AB・O RH+・RH-	緊急連絡先	氏名			
			TEL	()		

※申請日6ヶ月以内に撮った顔写真（縦3cm×横2.4cm）を1枚講習会当日に持参下さい。

申請者は、次のうち、該当するいずれか一つの欄に ○ を付け、それぞれ→の番号にある書類を添付すること。

資格要件該当別	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第3条第1項第1号該当 宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条各号又は都市計画法施行規則第19条第1号イからチのいずれかに該当する者。	→①
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第3条第1項第2号該当 国又は地方公共団体等の職員又はこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関する技術に関して3年以上の実務経験を有する者。	→②
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第3条第1項第3号該当 国又は地方公共団体等の職員又はこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発に関して10年以上の実務経験を有し、知事が認める者。	→③
	奈良県被災宅地危険度判定士登録要綱第3条第1項第4号該当 建築士法による二級建築士として4年以上の実務経験を有する者又は建設業法による土木、建築、造園に関する一級施工管理の資格を有する者若しくは二級施工管理の資格を有した後、5年以上の実務経験を有する者など、第1号から第3号と同等以上の知識及び経験を有するとして知事が認める者。	→④

登録を希望する住所

居住地住所を希望する	
勤務先所在地を希望する	

どちらかに○を付けてください。

- ① { 資格要件申告書（様式第2号）
資格要件申告書で添付することとされている書面
→②・実務経験証明書（様式第3号）
→③・実務経験証明書（様式第3号）
→④ { 資格を証明する書類の写し
実務経験証明書（様式第3号）※一級施工管理の有資格者は不要

登録番号	有効期限
— —	. . .